

どんな大会でもまず優勝を!! 「クラブ」から「部」へ昇格して

マイティークローズ 最強のクラスを



(尾張南支部)
株式会社エイゼン
管理事業部営業課係長
中川 泰徳 さん

梅雨の晴れ間、真夏を思わせるような、まぶしい青空に入道雲が浮かぶ晴天の日、知多武豊の駅から車で5分ほどの株式会社エイゼン（〒470-2357 愛知県知多郡武豊町字向陽3丁目1番地）にお邪魔しました。今回は、社長同席の中、管理事業部営業課係長の中川泰徳さんにお話を伺いました。



フットサルがご趣味と伺いました。

中川 はい。会社の中でチームを作って練習や試合を楽しんでいます。

社内にチームがあるんですね。皆さんサッカーの経験者とかですか？

中川 いいえ。私は小中学校でサッカー部でした。その後学生時代にグランパスエイトのグラウンドでバイトしていて、その時はバイト仲間でサッカーチームを作っていました。現在のチームは10数名が所属していますが経験者は私を含め発起人の3人だけです。ほかのメンバーはバ

スケットボールなど別のスポーツ経験者です（笑）。

チームを作ったきっかけは何ですか？

中川 社会人になってからは、仕事以外で汗をかいたり、仲間と体を動かすことが少なくなりました。そこで何かスポーツをやりたいと考え、道具や人数を揃える必要のある野球などよりも手軽に始められるということでフットサルになりました。フットサルは1チーム5人ですから人数も手ごろです。

活動を始めてどれくらいになりますか？ 練習はどれくらいなさるんですか？

中川 そうですね、結成から3年くらいでしょうか。練習は週に1度はやりたいんですが、みんな部署がバラバラだったり、子供が生まれたばかりでお風呂に入れなくちゃいけないから長期欠席とか、自分のペースで参加しています。それにグラウンドを確保するのも結構大変なんです。

試合とかもあるんですか？

中川 はい。同じ業種やお客さんの会社にもチームを持っているところ

があるので、一緒にコートを借りて試合形式で練習することもありますし、地域のリーグやグラウンド主催の大会にも参加します。ただ、うちのチームは少し平均年齢が高いため、ほかのチームよりもメンバーチェンジが多いです（笑）。

フットサルはメンバーチェンジに回数制限はないんですか？

中川 ありません（笑）。試合は7分×2で、その間に1分の休憩が入ります。最初は2分交替にしようと思ったんですが、走り続ける競技なので、だんだん2分持たなくなってきた、自己申告で交代することもあります。ベンチにいても「え、もう？」ということもあり、常に試合に集中していないといけません。うちは監督がいませんし、なんせ出番がいつまわってくるかわかりませんからね（笑）。

全員がレギュラー、全員がスーパースーブですね。



中川 大忙しです。

現在社内ではクラブですか？

中川 いえいえ、今のところは同好会です。ユニフォームを揃えた時に社長からカンパをいただいたので、ユニフォームの胸に会社のロゴが入っています。

スポンサーみたいですね（笑）。そうですね、チーム名を伺っていませんでした。

中川 チーム名はMighty Crows（マイティークローズ/最強のカラス）です。最初に名前を付けるときに、なんか強うそうな、悪そうな名前にしようと相談して決めました。

ああ、だからユニフォームも黒なんですね。カッコいいです。本当に強そうですね。ところでフットサルはシーズンってあるんですか？

中川 いいえ、オールシーズンです。暑い時も、雪の中でもやりますよ。

先ほど平均年齢が高いとおっしゃっていましたが、どれくらいなんですか？

中川 現在のメンバーは20代から40代まで様々です。従業員さんの

息子さんに参加してくれたり、高校生が混じったりとバラエティー豊かです。

幅広い年齢の皆さんとスポーツを楽しめるっていいですね。これからの目標は何かありますか？

中川 今年は、何でもいいから大会で優勝したいです。これまで予選突破が最高なので、何とか優勝を経験したいですね。そして、これまで打ち上げというものをやっていないので、優勝してお祝い食事会でもやりたいです。

打ち上げをしていない？

中川 そうなんです。練習や試合の後に、と話していても、練習や試合が終わると体力の限界で…（笑）。

本当にフットサルを純粋に楽しんでいらっしゃるんですね。それにもう1つ目標があるそうですね。

中川 はい。これから試合実績を上げて社内で「部」に昇格したいです。

明確な目標をお持ちなので、きっと達成されると思います。ただ、1つお悩みもあるとか。

中川 そうなんです。フットサルの練習をするにもグラウンドが少ないため、予約がなかなかとれません。大府グリーンというグラウンドは本格的なのですが少々高い。通常は砂のグラウンドで練習していますが、やはり手ごろな値段で借りられるので競争率が高い



くなってしまう。ということから、グラウンドがどこかにあれば…と思っています。フットサルのコートは、テニスコート一面ほどの土地に高めの柵があればできるので、どこかにあると…（隣の社長にアピールしている様子）。

優勝のあかつきには何かいいことがあるかもしれませんね。まずは、先ほどおっしゃっていた7月24日の試合、頑張ってください。応援しています。



お仲間と一緒に汗を流すことが本当にお好きという印象の中川氏、その隣でにこにこしながらお話を聞いていらっしゃった社長の笑顔に、今後もフットサル同好会（いつかは部？）を応援なさるんだろうなと感じました。そしてお仕事の面でも信頼なさっているという印象でした。お忙しい中、楽しいお話をありがとうございました。

